

か た か い

「一年を振り返り」

会長 高橋 正雄

今年度は、民生委員・児童委員一斉改選の年で当地区も9名中、6名の新任委員の入替えがありました。民生児童委員、男性2名、女性3名、主任児童委員、男性1名です。

初年度明けには年間活動計画を決めて、さらに前年度作成した活動強化方策書を新任の委員に見てもらおうよう手渡しました。私自身も民生児童委員になって2期目を迎え、前任委員からの教訓を引き継ぎ、新任委員の皆さんに民生児童委員の活動内容を知ってもらえるよう定例会に於いて研修会のこと、日頃の日常の出来事など意見交換をしています。



「地区研修」

- ①前年度に講演をしていただいた、市民生児童委員協議会会より再度講演をしていただくこととしました。前回の講演で会員の皆さんにとっても好評だったことから今回は早いうちに民生児童委員の活動について新任委員の皆さんに知ってもらうよう講演をお願いしました。
- ②新潟地方裁判所長岡支部に裁判の傍聴をお願いし、許可を頂き 10月3日(火)に民生児童委員7名で裁判の傍聴をさせていただきました。裁判傍聴は初体験の委員が大半でそれぞれに多くの事を感じたようです。

四年目にしてようやく新型コロナウイルスも収まって来たようで、少しは気持ちもやわらいできました。見守りや慰問、それに調査等に伺うと三年間もマスクをしていた顔のイメージが強く最近ではマスクを忘れて伺うと元の顔を忘れたかのように接して下さいます。これからはマスクの外れた顔を知っていただき地域の皆さんに頼られ、役に立つ存在になれるよう地道に活動をつづけて行きたいと思えます。



「民生委員児童委員になって1年を振り返って」

第五地区民生委員児童委員協議会 小林 登

最初、民生委員・児童委員は地域の福祉活動の担い手であるとは理解していたけれど、その活動内容は漠然としていて不安な気持ちでした。

その理由として、福祉というとその範囲が広く対象が地域住民で顔見知りということでした。しかし、今までやってこられた方がいるし、自分の他にも活動している方がいるので分からないところは教えていただき活動していけばと思いやってきました。

幸い市担当者、社会福祉協議会及び県等の研修会や福祉団体の会議があり参加し説明を受け、活動内容が少し分かった気がしました。また、地区協議会の研修会での小川会長の講演で、民生委員・児童委員の心構えとして住民と福祉関係機関の橋渡しが重要であり守秘義務があると聞き、民生委員・児童委員の活動が分かった気がしました。

これからもできるだけ各種研修会や福祉団体の会議に参加し、活動内容を理解すると共に他の委員からも教えていただき、住民からの相談に対応できるようにしたいと思います。

「県外視察研修 - 60 年来の心のつかえ - 」

第五地区民生委員児童委員協議会 阿部 照江

会津若松市民児協との交流会は活発な意見交換が行われ有意義でありました。

また、夜の懇親会では、普段話したことの無い他の地区の方々と話すことができました。

しかし、今回の視察の中で私が密かに楽しみにしていたことは、野口英世の生家の見学でした。今更何をと思われるでしょうが、60年ほど前、小学校の修学旅行で行く予定でしたが転校で行くことができなかつたのです。子供心に大変残念でずっと心に残っていました。その後も訪れる機会がありませんでした。今回の研修で立ち寄ることができ、60年来の心のつかえがとれました。生家はきれいに修復され、英世が落ちた囲炉裏は思ったより小さい印象でした。

企画担当された委員の皆さまお疲れ様でした。有難うございました。

